指定管理者に対する点検総括表

（点検対象期間：令和 6 年 4 月 1 日 から令和 7 年 3 月 31 日）

施　設　名	南さんりく斎苑
指定管理者	株式会社　清建
指定期間	令和３年４月１日から令和８年３月３１日まで
所管する所属	農林水産課 環境係（環境対策課 環境政策係）

所管する所属の所見

公平性、安定性、安全性に対する所見

（管理運営、公平確保、職員の配置、施設維持管理、修繕、備品管理、安全管理、個人情報の管理、情報提供、会計管理状況について総合的に記述。）

公の施設として全般的に適正な水準で管理運営がなされており、町民からの申込み等に対しても適正に対応し、公の施設としての公平性は確保されている。
施設の各種法定点検や修繕も適切に行われ、また個人情報の管理も良好であり安全性が確保されている。
緊急時の対応マニュアルも整備されており、迅速に対応できる体制が図られている。

効果性、貢献性に対する所見

（利用者ニーズの把握・反映、自主事業の実施状況について総合的に記述。）

利用者に対するサービスを拡大するための自主事業（備品の販売や顧客満足度調査の実施）を展開している。

効率性に対する所見

（経費の削減について総合的に記述し、収支状況を添付。）

業務の再委託において適切な水準、内容かつ最小の経費で実施できるよう工夫した取組みを実施している。
また、民間事業者のノウハウが生かされ、経費節減に向けた取組みがされている。
しかしながら、光熱水費等の高騰により、自助努力を超える赤字が発生しており、令和4年度から支出が収入を上回っている。

課題や今後の方向性についての意見等

（当該施設での指定管理者制度の課題や改善すべき方向性等について記述。）

令和5年度から調査票を待合室・受付窓口に配置して、顧客満足度調査により利用者の意見・要望等の把握に努めている。令和5年度と同様、光熱費の高騰により運営上厳しい年度となった（別紙の決算書のとおり、支出が収入を上回っている）。自主事業として飲料水・動物火葬時の骨壺の販売等を承認しているが、火葬から葬儀まで葬祭業者が一括して請け負っていることから、火葬料金以外の収入は多くは望めない状況にある。
施設の照明には蛍光灯が使用されており、町として照明のLED化を進める必要がある（施設照明のLED化は、指定管理の業務の範囲外であり、町が行う必要があると考える）。

審査委員会の意見

指定管理者制度導入施設における業務点検評価表

施　設　名	南さんりく斎苑	評価対象年度	令和　6　年度業務
指定管理者	株式会社　清建	所管する所属	農林水産　　課 環境　　係
指定期間	令和３年４月１日から令和８年３月３１日まで		
施設の目的	葬儀の儀式の一つである火葬を行う施設として、公衆衛生及び住民福祉の向上を図る。		
業務の内容	1）斎苑の利用許可及び利用に係る料金等に関すること 2）斎苑の運営に関すること 3）斎苑の施設、設備及び物品等の維持管理に関すること		

総合的な評価	評価項目数
総合評価 ・仕様書に基づき全般を通じて適正な管理運営がなされている。 ・火葬を受け入れる予約状況についても、公の施設としてその公平性が確保されている。 ・施設整備の各種法定点検や修繕も適切に行われ、また個人情報の管理も良好である。	A優良 ：0
評価事項 利用者に対するサービスを拡大するための自主事業を展開するなど、積極的な取り組みが見られる。	B適正 ：13
改善事項	C改善 ：0

1. 施設の管理運営・事業	評　価
提出された事業計画書に基づき適正な管理運営をしている。	B適正
2. 利用者の公平確保	**評　価**
利用申込み受付及び利用料の徴収は適切に行われている。	B適正
3. 職員の配置、研修等	**評　価**
職員の資質向上のため、接遇・安全管理等の研修を実施している。 火葬業務が集中してもサービス遅延が生じないよう、補助対応要員を本社に配置しており同様の教育を実施している。	B適正

4. 施設の維持管理業務及び保守点検	評　価
法定点検等は適正に実施されている。 通常の維持管理についても仕様書のとおり適正に実施されている。	B適正
5. 施設の修繕	**評　価**
斎苑利用に制限がかからないよう、適正に修繕を実施している。	B適正
6. 備品管理	**評　価**
備品台帳等を確認したところ、仕様書に基づき適正に管理している。	B適正
7. 安全(危機)管理	**評　価**
施設に管理責任者・防火管理者を設置の上、事故・災害時対応マニュアルも整備され、また避難訓練や職員への安全教育も実施している。 消防法で定められた全ての点検等も記録がなされ、実施が確認できる。	B適正
8. 個人情報の管理	**評　価**
会社において個人情報保護方針を定めており、申請書などの個人情報に関わる書類は、施錠可能な書庫に保管するなど適正に管理されている。	B適正
9. 利用者ニーズの把握・反映	**評　価**
葬祭業者・町の担当課との意見交換会を実施している。 待合室及び事務室前に顧客満足度調査用紙を設置し利用者の意見・要望等の把握に努めた。 意見交換会で得た情報や直接利用者から寄せられる意見等を具体的に反映させ、より一層のサービス向上に努めている。	B適正
10. 自主事業の実施	**評　価**
利用者の利便性向上を図るため、動物火葬時の骨壷の販売、自動販売機による飲料水の販売を実施している。	B適正
11. 経費の節減	**評　価**
光熱費の高騰により運営上厳しい年度となったが、常に工夫し電気代を節約するなど省エネ対策に努めていた。 建物清掃、受水槽清掃、除雪作業などは再委託せず自社対応をしているほか本社での予約受付も可能にするなど、経費節減の取り組みを続けている。	B適正
12. 利用者への情報提供	**評　価**
毎日午後５時まで火葬予約状況を環境対策課（令和７年度からは農林水産課）、町民税務課へＦＡＸにて情報提供し、閉館後の問合せに備えている。	B適正
13. 会計管理	**評　価**
契約書や領収書、支出伝票等の証拠書類も整備され、適正に管理されている。	B適正

利用者の要望とその対応状況

期日	要望内容	期日	対応状況
	アンケートより ・部屋が暗い ・挨拶が素晴らしい ・丁寧に対応してもらった ・ガラスがきれいだった ・タバコが吸える様になって良かった		・施設内の照明が蛍光灯であることから、LED化を進める

自主事業の実施状況

実施状況　　※　別紙資料添付による対応可

自動販売機を設置し、飲料水等を販売

動物火葬時の骨壷等の販売

収支状況　　※　別紙資料添付による対応可

（収入）　　単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
自主事業	160,000	213,721	53,721	自動販売機手数料、骨壷販売
計	160,000	213,721	53,721	

（支出）　　単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減	内訳
自主事業	160,000	116,259	▲ 43,741	骨壷仕入れ
計	160,000	116,259	▲ 43,741	